
ひつじのうた

天野 黒

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ひつじのうた

【Nコード】

N4883V

【作者名】

天野 黒

【あらすじ】

眠れない時に数えるひつじのうた

夜、あつたかいふとんの中で

夜、ふつかふかのベッドの上で

それでも、眠れない夜

誰かがひつじを数えるよ

そこは小さなまあるい星の上

緑の上に冊が立ってる

そこをメエメエひつじさん

ぴよんぴよん冊を、飛び越える

たくさんいるように見えるけど

ほんとはあんまりいないんだ

そこは小さな星の上

すぐに一周してしまふ

ひつじは数こそ少ないけれど

何度も何度も飛び越える

今日も眠れぬ誰かのために

ぴよんぴよん冊を飛び越える

聞こえてくるよひつじのうたが

メエメエメエメエ聞こえてくるよ

小さなまあるい緑の星に

メエメエメエメエ響いているよ

メエメエ僕たち飛び越える

何度も冊を飛び越える

顔も名前も知らないけれど

誰かのために飛び越える

メエメエ僕たち飛び越える

明日も冊を飛び越える

誰かの笑顔が見たいから

僕らも笑顔になれるから

いつかどこかの星の上

小さなまあるい緑の星で

いつでもひつじは飛び越える

ぴよんぴよん冊を飛び越える

だからぐっすり眠るといい

ちゃんとひつじに感謝して

だからすやすや眠るといい

ひつじの分も、しっかりと

おやすみなさい、ひつじさん

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4883v/>

ひつじのうた

2011年10月8日17時31分発行